

## 4 - 1 東海地方の微小地震の分布

(1977年11月1日～1978年5月10日)

**Distribution of Microearthquakes in Tokai District (November,1,1977-May, 10, 1978)**

名古屋大学理学部  
Faculty of Science, Nagoya University

前報<sup>1)</sup>にひき続いて1977年11月1日より1978年5月10日まで約6ヶ月間における東海地方の微小地震活動について報告する。第1図～第2図は1977年11月1日～1978年1月10日までの3ヶ月間における微小地震の分布である。第3図～第4図は1978年2月11日～5月10日のものを示す。観測点の配置および観測期間は第一表に示す\*。1978年4月後半よりテレメータによる観測点が北方および西方に拡大したので以後のデータはこれらの点を含み、見掛上北西部の活動が活発になったように見える。しかし、御岳山南部の活動を除けば著しい変化はない。

この期間内における地震活動の主な特徴は以下のようである。

(1) 伊豆半島は1978年1月14日の伊豆大島近海の地震による余震により地震活動が非常に活発になったがこれ以前3ヶ月間はむしろかなり平静であった。

(2) 1976年後半よりみられた駿河湾南部の30 km以浅の微小地震はこの期間に極めて少なくなり、大島近海の地震の前後の期間はほとんど活動がみられなかった。

(3) 浜名湖の北より天竜川に至る地域、三河湾、伊勢湾北部等の地震活動は定常的なものと思われる。

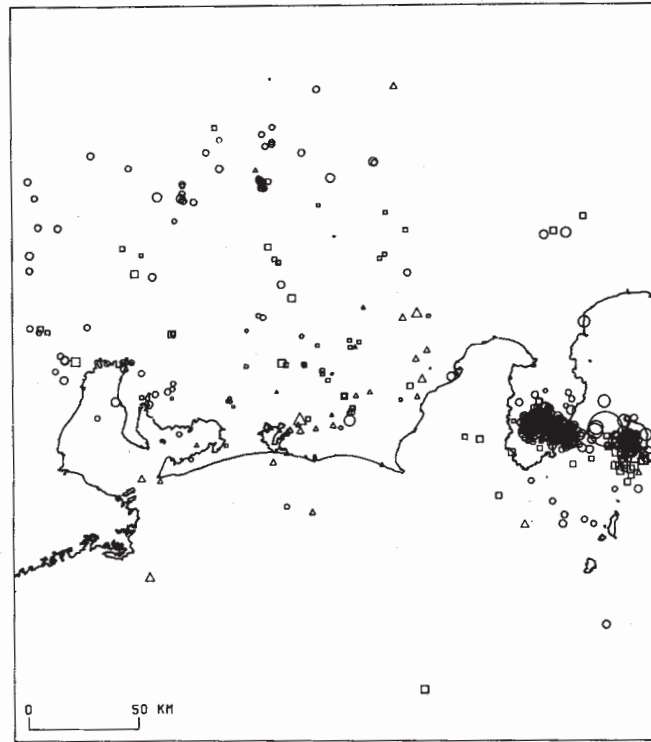
(4) 御岳山南部における群発地震は1978年4月頃より比較的活発になっている。

謝辞 東大地震研究所富士川地殻変動観測所からは全期間を通じてデータを送付していただいた。また静岡県内における地震観測は東海大学海洋学部の御協力を頂いた。

\* 前報第1表のうち水見色観測点、富士川観測点の位置に誤りがあった。本報第一表でこれを訂正する。

### 参 考 文 献

1) 名古屋大学理学部：東海地方の微小地震の分布（1976年11月－1977年10月），連絡会報，19，（1978），89－91

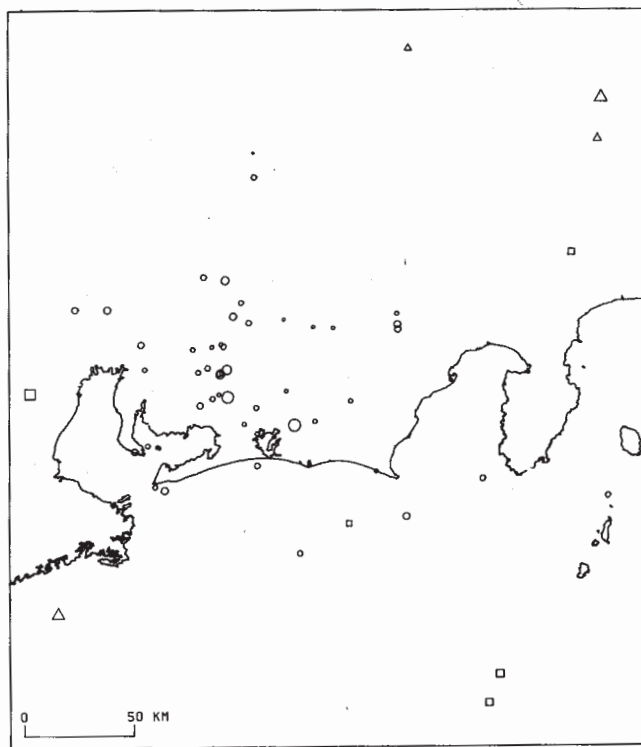


DEPTH 0 10 20 30 (KM)      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ ● ○ ○ ○ ○

第1図 微小地震の分布

(1977年11月1日 - 1978年2月10日)

Fig. 1 The Location of Earthquakes (Nov. 1, 1977-Feb. 10, 1978).

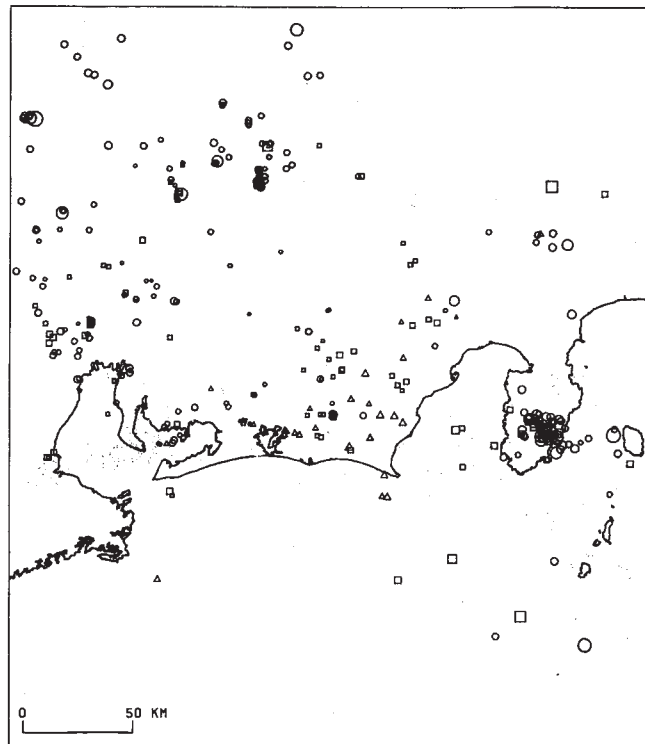


DEPTH 30 50 70 120 (KM)      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ ● ○ ○ ○ ○

第2図 微小地震の分布

(1977年11月1日 - 1978年2月10日)

Fig. 2 The Location of Earthquakes (Nov. 1, 1977-Feb. 10, 1978).

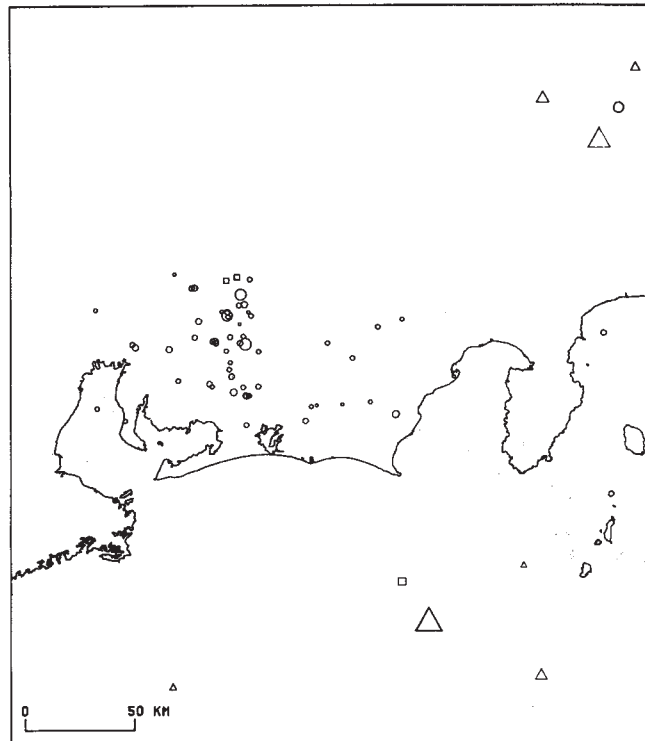


DEPTH 0 10 20 30 (KM)      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ · ○ ○ ○

第3図 微小地震の分布

(1978年2月11日 - 1978年5月10日)

Fig. 3 The Location of Earthquakes (Feb. 11-May, 10, 1978).



DEPTH 30 50 70 120 (KM)      MAG. 1 2 3 4  
 ○ □ △ · ○ ○ ○

第4図 微小地震の分布

(1978年2月11日 - 1978年5月10日)

Fig. 4 The Location of Earthquakes (Feb. 11-May, 10, 1978).

第1表 微少地震観測点

Table 1 Observation Stations

Station	Lat.	Long.	H(m)	
Inuyama	35.3497	137.0286	132	Telemeter (Obs.Station)
Ooshika	35.5797	138.0488	805	Telemeter 1974.11-
Mikawa	34.7637	137.4688	70	Telemeter (Obs.Station)
Toyone	35.1329	137.6696	650	Telemeter 1977. 7-
Mizumiuro	35.0440	138.2936	400	Telemeter 1977.11-
Takayama	36.1328	137.1842	700	Telemeter (Obs.Station)
Ugakei	35.0967	136.4729	290	Telemeter 1978. 5-
Itadori	35.7238	136.7804	390	Telemeter 1978. 5-
Chita	34.7302	136.9065	40	Telemeter 1978. 5-
Tsukechi	35.6534	137.4662	690	Telemeter 1978. 5-
Heda	34.9620	138.8201	250	1977. 7-
Shimogamo	34.6472	138.8550	49	1975. 6-
Sagara	34.7124	138.1886	55	1977. 7-
Tookooji	34.8576	138.1971	100	1976. 7-
Kameyama	34.8670	136.3500	240	1974.12- 1978. 4
Fujigawa	35.2317	138.4719	125	Observation Station (E.R.I)